

空知集治監典獄官舎レンガ煙突/三笠市



～北海道の開拓を担った功労者の歴史を感じる～

1882（明治15）年に設置された空知集治監の典獄（所長）官舎のレンガ煙突です。1890（明治23）年に典獄官舎が新築された際に建設されたものです。高さが約8mあり、空知集治監で自製したレンガを使用し、囚人たちの手によって作られました。

なお、幌内炭鉱では、官営時代の1883（明治16）年から北炭時代の1894（明治27）年まで、空知集治監の囚人の使役による採炭が行われていました。空知集治監は開監から19年後の1901（明治34）年に廃監となっております。

住所

〒068-2161 三笠市本郷町

公開状況

見学可能

アクセス
（自動車）

札幌から約48km 約55分
【道央自動車道 三笠IC降 約5分】

アクセス
（公共交通機関）

札幌から約1時間05分
JR函館本線 岩見沢駅降車～中央バス 三笠小学校前バス停降車～徒歩0.6km

問い合わせ

三笠ジオパーク推進協議会
電話：01267-2-3997 E-mail：mikasa.geopark@gmail.com

URL

<http://www.city.mikasa.hokkaido.jp/geopark/>